

同時資料提供  
大阪市政記者クラブ  
大阪科学・大学記者クラブ

平成19年8月7日  
大阪市立自然史博物館  
電話 06-6697-6222  
担当：学芸課長 樽野博幸

## 大阪市立自然史博物館特別展「世界最大の翼竜展 —恐竜時代の空の支配者—」 の開催について

大阪市立自然史博物館では、平成19年9月15日(土)から11月25日(日)まで、長居公園内の「花と緑と自然の情報センター」2階ネイチャーホールにおいて、特別展「世界最大の翼竜展—恐竜時代の空の支配者—」を開催します。

人類は飛行機や宇宙船などを開発することで空へ進出しましたが、自らの体だけで大空を自由に飛ぶことができる生物は、鳥類、昆虫、ごく一部の哺乳類(コウモリなど)、そして今はなき翼竜だけです。

空飛ぶ爬虫類である「翼竜」は、恐竜たちとともに、三畳紀からジュラ紀、白亜紀にかけて約1億5千万年もの間、史上最大の空飛ぶ生物として地球上に君臨しました。スズメほどの小型なものから小型飛行機ほどの超大型なものまで様々な翼竜が存在し、不思議なトサカ、小さくちばし、長く伸びた指などその姿かたちは現在のどの生物にも似ていません。その奇妙で謎に包まれた生き物を、空飛ぶ怪物「スカイモンスター」と呼ぶ人もいます。近年、新たに発掘された化石や分析技術の進歩などから、その進化と絶滅、鳥類とのすみわけ、飛行や歩行の秘密など、徐々にその全容は明らかになりつつあります。

本展覧会では、このように謎に包まれた「恐竜時代の空の支配者」である翼竜を本格的に紹介する、わが国初めての展覧会です。タイトルが示す通り、世界最大の翼竜「ケツアルコアトルス(翼開長約10m)」の全身復元骨格や生体復元模型を展示するほか、近年、中国の遼寧省熱河層群で発掘されて話題になった貴重な翼竜化石の数々も世界初公開します。

また、同展覧会の前売入場券は、平成19年8月18日(土)から主要プレイガイド等で発売します。

なお、この展覧会は巡回展で、現在、北九州会場(北九州市立自然史・歴史博物館(いのちのたび博物館))で開催中です。大阪会場につづき、長崎会場(長崎歴史文化博物館)、名古屋会場(名古屋市科学館)、東京会場(日本科学未来館)でも順に開催される予定です。

このプレスリリースの内容は、当館の下記ホームページでもご覧になることができます。

資料写真も同ホームページからダウンロードすることができます。

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>

## 「世界最大の翼竜展」大阪会場開催概要

### 1 開催要項

名称	「世界最大の翼竜展—恐竜時代の空の支配者—」
主催	大阪市立自然史博物館、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社、朝日放送
後援	文部科学省、外務省、アメリカ大使館、中国大使館、大阪府、大阪府教育委員会
協賛	ダイワボウ情報システム株式会社、三井物産株式会社
会期	平成 19 年 9 月 15 日（土）～平成 19 年 11 月 25 日（日） 62 日間 毎週月曜日休館（但し、振替休日の場合は翌日休館）
会場	大阪市立自然史博物館 ネイチャーホール（花と緑と自然の情報センター 2 階） 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23 TEL 06-6697-6221 地下鉄御堂筋線「長居」駅東へ約 800m、JR 阪和線「長居」駅東へ約 1000m
開館時間	午前 9 時 30 分～午後 5 時（入館は 4 時 30 分まで）
観覧料	一般 1,200 円（前売 1,100 円） 高校・大学生 800 円（前売 700 円） 30 名以上団体割引あり。 中学生以下、障害者手帳持参者、大阪市内在住の 65 歳以上（要証明）の高齢者は無料。

### 2 展示内容

展示構成	全 5 章で構成 「翼竜とは」「空へ」「大空の支配者」「生態と進化」「絶滅」
展示点数	翼竜の化石、復元標本をはじめ現在の飛ぶ哺乳類や鳥類の剥製など 111 点 主な展示品は、ケツアルコアトルス（世界最大・翼開長約 10 メートル）、ヌルハチウス、プテラノドン等の実物及び復元標本。（別紙「主な展示品」参照）
監修	デイビッド・アンウィン博士（英国レスター大学）

### 3 前売入場券の発売

発売金額	一般 1,100 円（当日 1,200 円） 高校・大学生 700 円（当日 800 円）
発売期間	平成 19 年 8 月 18 日（土）～9 月 14 日（金）（9 月 15 日（土）からは当日券）
発売場所	JR 西日本（近畿圏）みどりの窓口、阪急電鉄サービスセンター、近鉄駅営業所、南海電鉄アンスリー、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラスなど主要プレイガイド、コンビニで販売。なお、阪急電鉄サービスセンターは 9 月 9 日（日）～9 月 14 日（金）の間は販売せず。また、大阪市営地下鉄駅売店では 9 月 15 日（土）から当日券のみ販売。

### 4 全国巡回（予定）

本展は、全国 5 会場を巡回する巡回展の 1 会場として開催するものです。全会場は次のとおり。

- ①2007. 7. 7～9. 2 北九州市立自然史・歴史博物館（いのちのたび博物館）（北九州市）
- ②2007. 9. 15～11. 25 大阪市立自然史博物館（大阪市）
- ③2007. 12. 19～2008. 2. 24 長崎歴史文化博物館（長崎市）
- ④2008. 3. 20～6. 15 名古屋市科学館（名古屋市）
- ⑤2008. 6. 28～8. 31 日本科学未来館（東京都）

## 主な展示品

### ケツアルコアトルス（白亜紀後期）

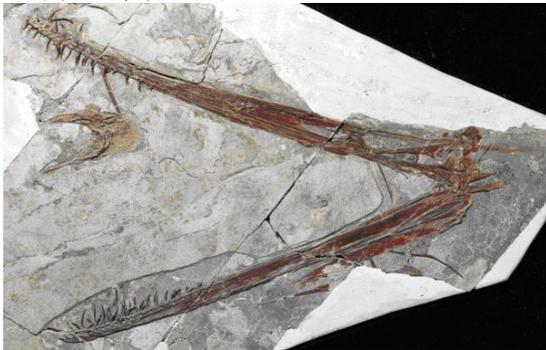
全身復元骨格(複製)及び生体復元模型

史上最大の飛行生物で、翼開長約10メートル。1971年アメリカ・テキサス州で発見された化石をもとに複製。 写真左=全身復元骨格 写真右=生体復元模型



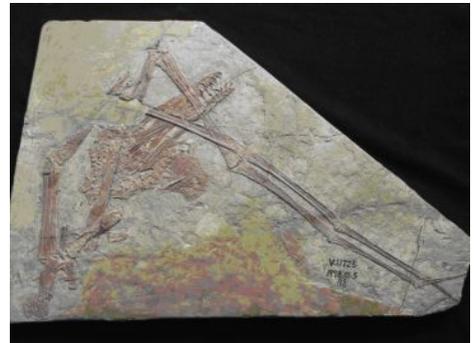
### フェイロンクス（白亜紀前期）

全身骨格(実物・日本初公開)  
中国遼寧省で発見



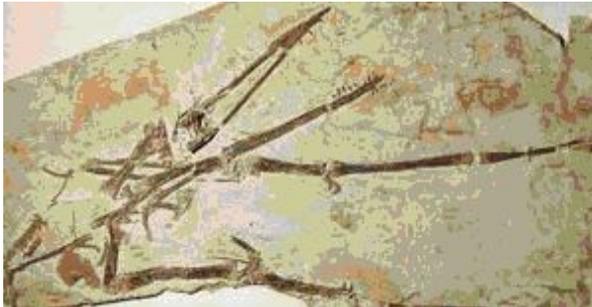
### ハオプテルス（白亜紀前期）

全身骨格(実物・日本初公開)  
中国遼寧省で発見



### ヌルハチウス（白亜紀前期）

全身骨格(実物・世界初公開)  
中国遼寧省で発見



### チャオヤングプテルス（白亜紀前期）

全身骨格(実物・世界初公開)  
中国遼寧省で発見



### リャオニンゴプテルス（白亜紀前期）

全身骨格(実物・世界初公開)  
中国遼寧省で発見



### ジェホロプテルス（白亜紀前期）

全身骨格(複製)  
中国内モンゴル自治区で発見

